

14. インターネットはバブルなのか（実体がなくそのうち破れてしまうものなの？）
（マルチメディア・ネットワーク・コンピュータに対する失望）

現在のインターネット（成長の限界の兆し）

「無料」という言葉に先導された、「タダ乗り」ネットワーク

- ・ 誰かが払わなければならない

限界が見えてきている

- ・ INTERNET2?

これまでは「可能性」「夢」と「技術革新」に助けられてきた

期待と現実との大きなギャップ

「インターネットが生活をどう変えるか」という予測として

現実に生活が変わった人達がいるのも事実であるが、

マスコミが騒いでいるようなイノベーションにはまだ時間がかかる

（昨年と同じことを話した）

当面は・・・人間の「ものの考え方」を変えていくためのツール

現在のコンピュータ（使いにくさは相変わらず）

ハードウェア・ソフトウェア共に規格・インターフェースの変更

- ・ 資源・知識の再利用が難しくなる

「自動車」のように枯れた技術にはなっていない

コンピュータが「今の形」をとっている以上無理か？

（現在の感覚で）コンピュータらしくないコンピュータ？

インターネットは万能ではない

インターネットフィーバーが始まってから数年経つが・・・

趣味・技術的な情報提供・古くからあった研究者達の情報交換以外の

ビジネスはまだ難しい（立ち上がりつつあるが）

バーチャルカンパニー・バーチャルモール？

仮想商店・仮想店舗

成功しているのは一部

多くのトラブル報告

過去に

「ニューメディア」 1980年代中頃

キャプテンと呼ばれる文字情報検索システム

オンラインショッピング、遠隔医療システム

「ニューメディアで生活が変わる」とされた

立ち消え（耳にしなくなった）

「衛星通信」「イントラネット」「エクストラネット」 ???

2年起きにブームが生じては消えていく?のか???

われわれはここ10年間にいくつもの情報フィーバーを経験した

技術先行・日本人の技術に対する過敏さ

メーカ・マスコミの話題作りのうまさ？

流行の技術・手法が最後まで主流になるか受け入れられるかはわからない？

遺伝子組み替え作物

禁煙権ならぬ禁[携帯電話,・・・]権？

実現されるものもユートピアと少々違う気がする

現実世界と同じ問題+特有の問題 より厄介

「便利に・・・」「自由に・・・」とは？

マルチメディアも同じようになるのか？

ホームページはガラクタのやま

- ・「犬猫までもが持つ時代」とよばれるが...
- ・お墓みたいなもの？

インターネット・マルチメディアの知名度は抜群・・・多分だれもが反応する

(少々言い過ぎだが)内容がくだらないもの(無駄なものではない)が多い

反応スピードが遅い 時間がかかりすぎ

ゆっくり慌てず情報交換するためのツール

「電話もかけられます」「動画も再生できます」という人達もいるが、
現状では文字の閲覧さえ困る場面が多々ある

「必要な情報はそれで探すことができないし、本当に必要な情報はここにはない」

皆さんのレポート内容

- ・検索エンジンの検索結果に依存？
- ・内容よりもキーワードに反応？

本当に必要なものなのか？

ニーズが無いのに騒ぎ立てている感がある

長期的に見れば確かに、「高度情報社会」への移行は進むであろうが・・・

情報ネットワークは「インターネット」だけではない

セブン - イレブンのPOS (販売時点管理システム)

ヤマト運輸の宅配便の情報ネットワークのシステム

銀行の支払い・預け入れの為のATM ・CD システム

これらはインターネットが話題になる前(10年以上前)から稼働している

情報処理や情報通信についての技術革新は、経済社会において極めて重要な役割

情報社会とは「情報の道具」が増えることではない

「情動的機能」が重要になること

将来は？(結論)

でも・・・多分・・・~~皆さんがいれば大丈夫だろう~~・・・どうだろうか

- ・情報に埋もれては創造性は磨けない
- ・(卒業してからも)情報を受け取る感受性を磨く